



農業の革新的技術に関する実証研究の 中間成果発表会を開催

ポイント

- ・ 5月29日（金）TKP東京駅大手町カンファレンスセンター（東京都千代田区）において、革新的な技術体系の実証研究について、現段階の開発・実証の状況や研究成果をご紹介します。

国際化や担い手の高齢化など我が国農業を巡る環境は大きく変化しつつあります。このような中で、営農現場では農業生産の高度化や地域農業の活性化等が課題となっています。

農研機構では、このような地域農業が抱える課題の解決に向け、技術開発面で支援するため、平成26年度から民間、大学、独法などの英知を結集した技術体系の実証研究「攻めの農林水産業の実現に向けた革新的技術緊急展開事業（革新的技術実証事業）」を実施しています。またそれに先立ち、平成24年度からは震災被災地を対象とした農林水産省の大規模実証研究「食料生産地域再生のための先端技術展開事業（先端事業）」に参画し技術体系の開発に取り組んできたところです。

これらの全国で取り組まれている様々な技術体系について、広く普及を図る観点から、現段階の開発・実証の状況や研究成果をご紹介します。

つきましては、当日ご参加のうえ、紙面、番組等でご紹介いただければ幸いです。

記

1. 主催：農研機構生物系特定産業技術研究支援センター（生研センター）
2. 開催日時：平成27年5月29日（金） 10時～16時15分
3. 会場：TKP東京駅大手町カンファレンスセンター
東京都千代田区大手町1-8-1 KDDI大手町ビル ホール22G
4. 参集範囲
報道関係者、本事業の研究コンソーシアム関係者、農林水産省、都道府県普及行政担当者、本事業運営委員会関係者、農研機構関係者

申込み：参加される方は、お名前、ご所属、職名、及び連絡先を電子メールで下記アドレスに、5月25日17時までに申し込み下さい。

申し込みアドレス zisyou-a@ml.affrc.go.jp

予算：農研機構生研センター「攻めの農林水産業の実現に向けた革新的技術緊急展開事業（革新的技術実証事業）」

問い合わせ先

農研機構 生研センター 新技術開発部 研究リーダー 渡邊 好昭

E-mail：zisyou-a@ml.affrc.go.jp TEL：048-669-9190

本資料は筑波研究学園都市記者会、農政クラブ、農林記者会及び農業技術クラブに配付しています。

※ 農研機構(のうけんきこう)は、国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構のコミュニケーションネーム(通称)です。新聞、TV等の報道でも当機構の名称としては「農研機構」のご使用をお願い申し上げます。